

環境管理委員会からの報告（TEASⅡ更新審査報告）

1月28日（金）に本校応接室で TEASⅡ 審査がありました。今年度は3年に一度の更新審査の年に当たり、計画通りに実行できているか記録を確認し、審査が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症予防の観点で、環境管理事務局と審査員が極力接触のないよう、施設内を案内することではなく書類で確認審査が行われました。本日の審査で助言いただいたことは以下の通りです。今日指摘をいただいたことを基に、今後も教育を通じて環境管理活動を続けていきます。

【総合評価】

「環境管理システムを各活動（環境管理委員会、学校行事、生徒会活動等）と合わせ、全体の取組として活動している」

「貴校の特色ある（科ごとの）取り組みをもとにスパイラルアップを期待致します」

【良かったこと】

- ・実施内容が正確に記録されている。
- ・HACCP、JGAP、5S など各科独自の取組がされている。
- ・PDCA サイクルが機能している。

【改善点と助言】

- ・記録に出席者の記録を残すと良い。
- ・エアコンの点検や廃棄物管理票など法律に関わることは研修を行うと良い。
- ・実験室の使用期限が切れた薬品や廃液は毎年予算を取り少しずつ廃棄していく。
- ・今後は HACCP、JGAP、5S などが環境活動として（コラボなどをして）1つに集約していくとなおいい。
- ・卒業生が社会に出た後も環境活動に意識を持ち、学んでいけるような環境教育を目指して欲しい。

【本校各科の特色を生かした教育活動の例】



JGAP 審査で説明する生徒



福神漬の製造（H31 年に HACCP 認証）